



森の獣害について地元の猟師より説明

(特非) 環境ネットワーク埼玉

都市と森をつなぐ森林保全のための 基盤整備事業

一般助成

2年目

知識の提供・
普及啓発

イベントの
参加者数

82人

イベント参加者の
満足度

98%

活動の全体目標に
対する達成度

70%

課題

秩父市吉田地区をプロジェクトサイトとし、本事業をとおして森林や農地等の自然資源を活用して、都市部の住民や企業等との交流を活性化し地域振興につなげること。

活動内容

- ① プロジェクト全体会の開催とワーキング会議を設置・開催。
全体会2回開催、ワーキング会議7回開催。
- ② 本格的な環境教育プログラムの実施。
- ③ グリーンツーリズムプログラムの試行。
- ④ フェイスブック「山あいの里ファンクラブ」を開設。
- ⑤ さいたま市の企業へ森林CSR活動の企画提案を実施。
- ⑥ プロジェクトサイトの整備。



整備した農地でワークショップを開催し、梅を植樹

今後の課題

今後本活動を継続していくためには、企画、事務作業、調整等のマネジメントができる担い手が必要である。この担い手の発掘と育成が課題である。また、都市の企業に森とどう関わってもらえるのか連携の仕組みが課題。

成果と工夫した ポイント



成果

都市住民を対象とした環境教育の実施等は好評で毎回定員を越す応募があり、さいたま市では定着しつつある。また、環境教育等の実施をとおして、森林地域の15人程度が関わってくれるようになっている。

工夫

エコツーリズムのプログラムを組み立てる上で、いかに地域の人に関わってもらえるのかを工夫した。